

---

## ○RS ウイルスワクチン「アブリスボ®筋注用」の接種を開始します

---

### ○RS ウイルスワクチン

アブリスボ®を妊婦さんに接種することにより、RS ウイルスに対する抗体が母体で作られます。そして抗体が胎盤を介して胎児に移行することで、新生児および乳児における RS ウイルスを原因とする下気道疾患を予防する母子免疫ワクチンです。

---

### ○RS ウイルスの感染率と予防の必要性

RS ウイルスは多くの乳幼児が生後 2 歳までに感染します。

症状は感冒症状から、上気道症状（鼻閉、鼻水、くしゃみ）、下気道症状（咳、呼吸困難、喘鳴）まで様々です。成人にとっては風邪程度で済むことがほとんどですが、特に生後 6 カ月未満の乳児では重症化しやすく、肺炎や無呼吸、急性脳症などを引き起こします。年間 12-14 万人の 2 歳未満の乳幼児が RS ウイルス感染症と診断され、そのうち 3 万人が入院を要しています。

---

○対象者：妊娠 28～36 週の妊婦さん（当院かかりつけの妊婦さんに限る）

（妊娠 24 週から接種できますが有効性が高い接種時期は 28 週からとされています）

○接種回数：1 回

○接種費用：33,000 円（税込）

---

### ○効果・有効性について

概ね発症予防効果が 50%、重症化予防効果が 80%とされています。

---

### ○接種の予約について

当院で「アブリスボ®筋注用」の接種を希望される方は診察時にお申し出ください。

---